

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人比内ふくし会

## 1. 介護保険事業等の実施状況

日常生活支援総合事業の実施に伴う通所介護事業等の見直しやサービスの質の向上に向けた取組みを実施し、安心・安全なサービス提供を行うことにより、収入の確保に努めた。結果として、短期入所、通所介護、訪問介護、包括については、利用実績前年比増、特養、認知症対応型共同生活介護、訪問入浴、居宅介護支援では前年比減となったが、介護保険事業収入では、前年比2.4%増(28,437千円)となっている。

平成29年度の各事業所の事業実施の概要は次のとおり。

事業(施設)の区分	利用定員 (名)	利用実績		重点推進事項への取り組み (主なサービス提供の内容含む)
		延利用者数	稼働率等	
1 特別養護老人ホーム	130	45,031	94.9%	(延定員)はなみずき 18,250 扇寿苑 29,200
はなみずき	50	17,340	95.0%	入居者一人ひとりが生きがいを持った生活を送れるよう個別ケアの取り組みに努める
扇寿苑	80	27,691	94.8%	各種研修会・勉強会を開催し、全職員が統一したケアを実践できるよう努める
2 短期入所	35→30	11,089	88.9%	(延定員)はなみずき 3,650 扇寿苑 8,830
はなみずき	10	3,122	85.5%	緊急利用の希望時に、迅速な対応を行い、在宅介護の負担軽減に努める
扇寿苑	25→20	7,967	90.2%	平成30年2月より、利用定員を25名から20名に変更
3 通所介護	85→90	23,951	76.5%	(延定員)扇DS 7,300 福DS 14,600 山DS 9,420
扇寿苑デイサービス	20	4,918	67.4%	平成30年1月より、介護予防強化型へ移行、居宅と包括へ周知を図る
福祉センターデイサービス	40	11,622	79.6%	介護予防廃止に伴い、中重度ケア体制及び個別機能訓練の充実に向け体制整備
山王台デイサービス	25→30	7,411	78.7%	介護予防廃止に伴い、平成30年2月より利用定員25名から30名に変更
4 認知症対応型共同生活介護	36	12,816	97.5%	(延定員)扇GH 6,570 GH山 6,570
扇寿苑グループホーム	18 (2ユニット)	6,478	98.6%	利用者の健康・安全管理の徹底を図る
グループホーム山王台	18 (2ユニット)	6,338	96.5%	質の高いサービスを目指し、職員の技術向上に努める

事業(施設)の区分	利用実績				重点推進事項への取り組み (主なサービス提供の内容含む)
		件数		件数	
5 訪問介護	訪問	9,343	1日平均	25.6	日常生活支援総合事業への対応
6 訪問入浴	"	440	"	1.2	関係機関との情報共有の徹底を図り対応
7 居宅介護支援事業所		4,454			
ひない	ケアプラン作成	3,306	ケアマネ1人当たり件数/月	30.3	職員の資質の向上に努め、利用者の多様なニーズに応える
山王台	"	1,151	"	30.3	利用者の状況や緊急性などを配慮し、より良いマネジメントを行う
8 地域包括支援センター	"	1,581	"	43.9	民生委員定例会や地域会館等で、新総合事業及び地域包括ケアシステムの周知に努める

## 2. 比内ふくし会(法人)の運営(業務)実績

### (1) 改正社会福祉法施行に伴う経営組織体制の構築

#### ① 議決機関としての「評議員会」、業務執行機関としての「理事会」機能の体制強化

新規発足した評議員会(7名体制)に、8月に新たに評議員選任区分となった旧役員2名を加え、9名の体制になった。理事には、法人職員3名が就任し、うち1名が業務執行理事に選任された。また、監事には税理士1名が選任された。(評議員会4回、理事会9回開催)

#### ② 地域や利用者の介護課題等の意見聴取機関の体制

運営協議会委員10名を選任し、9月、12月、3月と年3回会議を開催し、意見聴取等を行った。また、第三者委員として4拠点に各2名の委任を行った。

#### ③ 中長期事業計画の見直し及び計画策定

中長期事業計画の見直しと新たな中長期事業推進計画を策定するために、中堅職員による計画策定委員会を立ち上げ、10月から活動を行い、計画案を策定した。その後、理事会・評議員会の承認を経て、「プラン2028(第Ⅱ期中長期事業推進計画)」を策定した。

### (2) 質の高いサービスの提供

#### ① 通所介護・訪問介護等在宅サービス事業の事業内容の見直しと効果的な実施への取り組み

ア. 指定通所介護事業を廃止し、介護予防強化型デイへ移行、要支援の方と要介護・要支援となるリスクが高い方を利用対象とし、サービスを拡大した。【扇寿苑デイ】

イ. 作業療法士を中心に、個別機能訓練の提供を継続した。平成30年1月からは重度者(要介護認定者)に特化したサービス提供を実施し、そのための人員配置、送迎車両、車椅子等の整備を行なった。【福祉センターデイ】

#### ② 科学的手法・専門的技術等に基づくサービス提供(居住サービスの充実)

特定認定医行為業務(たん吸引)従事者認定(特養はなみずき 11名/26名中、特養扇寿苑 14名/36名) ※平成30年3月末現在 認定特定医行為業務従事者割合 38%

#### ③ リスクマネジメント体制を確保した安心・安全なサービスの提供

ア. 介護事故予防対策検討委員会を毎月開催し、ヒヤリハット・介護事故の報告、検証を実施し再発防止のための、原因分析と予防対策を行い、事故防止に取り組んだ。【全事業所】

イ. 避難訓練等(総合避難訓練、消防訓練、水害・土砂災害)の実施

・扇寿苑ブロック(6/22、3/29)、福祉センターブロック(3/28)、山王台ブロック(5/23、3/27)、はなみずきブロック(9/22、3/14)

・救命入門コースの実施【はなみずきブロック】(11/9、11/16)

・大館市社会福祉施設等災害支援ネットワーク避難訓練の実施(当番施設 特養扇寿苑) はなみずきブロック、福祉センターブロック、山王台ブロック参加(7/24)

- ・秋田県総合防災訓練(会場:大館市)にて、福祉避難所開設準備  
特養扇寿苑、特養はなみずき、大館市比内福祉保健総合センター(9/3)

ウ. サービス提供に係る苦情・要望等への対応

- ・苦情相談解決のための連絡会議の開催  
扇寿苑ブロック(10/11)、はなみずきブロック(10/12)  
福祉センターブロック(なし)、山王台ブロック(5/16)

④ 介護サービスセンターひない小規模多機能ホーム及びグループホームひないの開設に向けた取組み

小規模多機能型居宅介護施設及び認知症対応型共同生活介護施設を合築整備し、平成30年4月開所に向け、人員配置(職員研修含む)、居室等備品購入、送迎車両の配備を行い、受入れの体制を整えた。

⑤ 介護サービス事業所認証評価制度への取組み

秋田県介護サービス事業所認証評価制度へ参加宣言(8/10)を行い、認証取得に向け、評価項目の整備に取り組んだ。

(3) 地域との共生を図るための活動の推進

① 改正社会福祉法に基づく地域公益活動計画の策定及び実施

ア. 地域高齢者の孤立感の解消、安心感の提供、孤独死の防止を目的とした『ひない見守りロード』構築のため、扇田地区企業、商工会等を対象に、認知症サポーター養成講座を開催。また、協力企業に対しステッカーを配付し、認知症になっても安心して生活できる地域づくりを目指している。【地域包括支援センター】

イ. 大館市立扇田病院との合同による認知症予防、症状改善を目指すことを目的とした『オレンジカフェ(認知症カフェ)』を定期的で開催した。【同】

ウ. その他の地域公益活動の実施状況

○地域との交流事業

扇寿苑ブロック納涼会(8/5)、山王台ブロック地域交流会(9/2)

○特養はなみずき地域交流ホールの活用(平成29年度利用者数 3,027名)

○介護保険制度等の相談・情報提供

・利用者、家族に対し、介護保険制度の改正に伴う費用負担の変更等についての情報提供を行っている。

○ボランティア・福祉人財の育成

・実習生の受け入れ(秋田看護福祉大学、大館准看護学院、能代文化学院)

○比内中学校・比内支援学校等との交流

- ・ふれあい学習(田植え、稲刈り) 比内支援学校
- ・職場実習体験(比内中学校、比内支援学校、大館桂桜高校)
- ・夏季清掃ボランティア(比内中学校)

○職員人材の活用

- ・非常勤講師の派遣(秋田看護福祉大学)
- ・秋田県介護職員等によるたん吸引等研修 指導看護師派遣(秋田県長寿社会振興財団)

○地域の高齢者への支援

- ・ハチ公スノーレンジャー登録による除雪ボランティア(1/31、2/27)

② 改正社会福祉法に基づく情報公開及び情報提供の積極的推進

ア. 事業運営の透明性向上のため、次の情報をホームページ上に公開した。

(事業報告書、財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書、監査報告書、外部監査結果報告書、現況報告書、定款、経営(運営)方針及び事業計画、役員等の報酬及び費用弁償規程、役員等名簿、一般事業主行動計画)

4拠点に、一般来客者の閲覧用として、『開示情報一覧』ファイルを、備置きしている。

イ. 民生委員定例会への出席、扇田病院との共催による「認知症カフェ」を行い、情報交換や相談を行う等、地域とのネットワーク構築に取り組んでいる。【地域包括支援センター】

ウ. 利用者及び家族向けのお便り等の発行を継続し、情報提供に努めた。

【グループホーム山王台、扇寿苑デイサービス、山王台デイサービス、居宅ひない、包括支援センター】

(4) 人財確保・育成への取り組み

① 新任職員等の定着化を図るための指導・教育体制の確保

新規採用者及び採用から1年以内の中途採用者を対象とし初任者研修(9名)を実施した。

② 人財育成方針・計画に基づく人財育成の推進と評価の実施

ア. 専門・業務研修、資格取得等職員のスキル向上への取り組み(外部研修)

認定調査員新任研修(1名)、介護支援専門員研修(4名)、介護福祉士実務者研修(8名)、認知症実践者研修(2名)、たん吸引研修(5名)、主任ケアマネ研修(1名)、認知症対応型サービス管理者研修(2名)、小規模サービス計画作成担当者研修(2名)、介護福祉士実習指導者講習会(1名)

イ. 幹部(中堅)職員の養成(内部研修)

リーダーシップ研修(2名)、中堅職員業務研修(2名)、レベルアップ研修(2名)

(5) 職場(業務)環境の改善

① 働きやすい職場環境づくりへの取組み

ア. 衛生委員会の開催

扇寿苑ブロック、はなみずきブロック共に、原則月1回委員会を開催し、職場環境づくりへの取組みを行った。

イ. サークル活動への助成(福利厚生センターからのサークル活動助成金を充当)

サークル名	①競走部	②野球部
-------	------	------

ウ. 産休・育休者(4名)、病休者(11名)

② 次世代育成支援行動計画に基づく仕事と子育ての両立支援

ア. 次世代育成支援対策推進法・女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画(平成30年4月1日～平成33年3月31日)を策定した。

イ. 『子の看護休暇』取得状況 平成29年度(141件)

③ 衛生委員会主導によるメンタルヘルス・ストレスチェック制度への取組み

はなみずき、扇寿苑、福祉センターブロックで実施(集計・分析評価:秋田県総合保健事業団)

対象者(はなみずき:60人 扇寿苑:93人 センター:59人)

受検者(はなみずき:25人 扇寿苑:45人 センター:31名)

7/10～18 ストレスチェック実施 11/1～30 集計・分析評価

※高ストレス者が5名いたが、医師による面接希望なしであった。

④ 年次有給休暇取得促進のため、「誕生月休暇」制度を設け実施(平成30年1月より)

⑤ 障害者雇用への取組み

平成29年度1名雇用(雇用者数 計12名) 障害者実雇用率 2.83%(平成29年12月1日現在)

秋田県「障害者雇用優良事業所知事表彰」受賞(平成29年12月21日)

(6) 適切な法人事業運営

① 理事会等の開催

開催日	会議等の名称	出席者数	内 容
6月8日	平成28年度決算監事 監査	監事2名	平成28年度事業報告、決算報告他監査の実施
6月14日	第1回理事会	理事6名	1.平成28年度事業報告について 2.平成28年度決算報告について 3.定款の一部変更について 4.定款施行細則の制定について 5.運営協議会規程の制定について 6.役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正について 7.給与規程の一部改正について 8.平成29年度補正予算案について 9.役員選任に当たっての評議員会への提案等について 10.定款第24条第2項による施設長等の選任について 11.定款施行細則第8条に基づく評議員会の召集について

6月28日	第1回評議員会	評議員7名	1.平成28年度事業報告について 2.平成28年度決算報告について 3.定款の一部変更について 4.定款施行細則の制定について 5.運営協議会規程の制定について 6.役員等の報酬及び費用弁償規程の一部改正について 7.給与規程の一部改正について 8.平成29年度補正予算案について 9.比内ふくし会役員の選任について
7月6日	第2回理事会	理事6名	1.理事長の選任について 2.業務執行理事の選任及び法人業務の分担執行事項の決定について 3.施設長等の選任について 4.平成29年度施設整備事業造成工事の契約について
8月30日	第3回理事会	理事6名	1.平成29年度施設整備事業の内容及び建設に係る補正予算について 2.定款施行細則第8条に基づく評議員会の召集について
9月8日	第2回評議員会	評議員8名 (1名欠席)	1.平成29年度施設整備事業計画について 2.平成29年度施設整備事業計画に係る補正予算について
9月21日	第4回理事会	理事5名 (1名欠席)	1.工事設計額の変更に伴う予算補正について
10月2日	第5回理事会	理事6名	1.小規模多機能型居宅介護施設及び認知症対応型共同生活介護施設の名称について 2.小規模多機能型居宅介護施設及び認知症対応型共同生活介護施設建設工事の契約について
10月31日	第6回理事会	理事6名	1.比内ふくし会管理運営規程の一部改正について
12月14日	中間監査	監事2名	平成29年度上期(中間)監査
12月16日	第7回理事会	理事6名	1.平成29年度上半期事業実施状況及び中間監査結果について
12月16日	第3回評議員会	評議員7名 (2名欠席)	1.平成29年度上半期事業実施状況及び中間監査結果について
3月5日	第8回理事会	理事6名	1.定款の一部変更について 2.平成29年度補正予算について 3.平成30年度経営、運営方針及び事業計画について 4.平成30年度当初予算について 5.諸規程の一部改正について 6.比内ふくし会中長期事業推進計画「プラン2028」について 7.定款施行細則第8条に基づく評議員会の召集について
3月12日	第4回評議員会	評議員8名 (1名欠席)	1.「プラン2028」(第Ⅱ期中長期事業推進計画)について 2.比内ふくし会定款の一部変更について 3.平成29年度補正予算について 4.平成30年度経営(運営)方針及び事業計画について 5.平成30年度当初予算について
3月20日	第9回理事会	理事6名	1.特養扇寿苑等の施設整備計画について

② 外部監査実施状況 委託先:澤田石税理士事務所

毎月1回実施

※澤田石税理士事務所は、平成30年4月の法人化に伴い、税理士法人MIRAIへ名称等変更